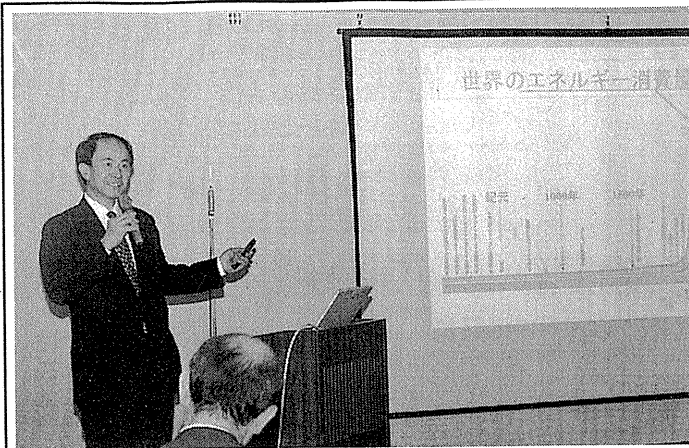


# 国際「視野」に講演会

など 関原 懇 等

4/19.2.14  
哲(2)

## バイオマスや原子力で



タイにおけるエネルギー需給の現状とバイオマス利用について講演した手塚教授

特定非営利活動法人  
シンバイオ社会研究会(会長  
|| 吉川榮和・京都大学名  
池寛・大阪大学大学院工

誉教授)、日本原子力学  
会関西支部(支部長||堀

学研究科教授)、関西原  
子力懇談会(会長||岸田  
哲一・関西電力顧問)が  
主催する講演会「エネル  
ギー・環境問題の国際動  
向を考えるが」のほど、  
大阪市北区の関電会館で  
開かれた。電力やメーカ  
、大学などから約90人

が参加。手塚哲央・京都  
大学大学院エネルギー科  
学研究科教授、平岡英治  
・経済産業省原子力安全  
・保安院首席統括安全審  
査官、百々隆・日本原子  
力技術協会理事の3氏の  
講演に熱心に耳を傾け  
た。

この日、手塚氏は「タ  
イにおけるエネルギー需  
給の現状とバイオマス利  
用」をテーマに講演を行  
った。もみ殻とサトウキ  
ビ残渣(ざんさ)のバイ  
オマス利用について、タ  
イの社会的特性も考慮に  
入れた検討結果を紹介し  
た。

平岡氏は「原子力安全  
規制における意思決定」、  
百々氏は「原子力発電所  
のパフォーマンス比較と  
改善への提言」をテーマ  
に講演し、海外動向との  
比較を交えながら、それ  
ぞれ原子力安全への取り  
組みについて言及した。